

# LR独立保証声明書

## アサヒグループホールディングス株式会社の 2020 年環境データに関する保証

この保証声明書は、契約に基づいてアサヒグループホールディングス株式会社に対して作成されたものであり、報告書の読者を意図して作成されたものである。

### 保証業務の条件

ロイドレジスタークオリティアシユアランスリミテッド（以下、LR という）は、アサヒグループホールディングス株式会社（以下、会社という）からの委嘱に基づき、統合報告書 2020、環境報告書 2020、ウェブサイトに掲載される 2020 年（2020 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日）の環境データ（以下、報告書という）に対して、ISAE3000 及び温室効果ガス（以下、GHG という）排出量については ISO14064-3:2006 を用いて限定的保証レベルの独立保証業務を実施した。

LR の保証業務は、会社の国内外のグループ会社を含む連結対象子会社の運営及び活動に対して、以下の要求事項を対象とする。<sup>1,2</sup>

- 以下の選択されたデータに対して、会社の定める報告基準への適合性の検証
- 以下の選択された環境データ<sup>3</sup>の正確性、信頼性の評価
  - スcope 1 GHG 排出量（トン CO<sub>2</sub>）
  - スcope 2 GHG 排出量 [マーケット基準]（トン CO<sub>2</sub>）
  - スcope 3 GHG 排出量（カテゴリー1~7, 9, 11, 12）<sup>4,5,6,7,8,9,10,11</sup>（トン CO<sub>2</sub>e）
  - エネルギー消費量（電気、熱、燃料）（MWh）
  - 取水量（上水・水道水、工業用水、地下水、河川水、雨水）（m<sup>3</sup>）<sup>12</sup>
  - 排水量（下水道、海、河川、湖沼）（m<sup>3</sup>）<sup>13</sup>

LR の保証業務は会社のサプライヤー、業務委託先及び第三者のデータや情報は対象としていない。

LR の責任は、会社に対してのみ負うものとする。本声明書の脚注で説明されている通り、LR はそれ以外のいかなる義務または責任を負わない。会社は報告書内の全てのデータ及び情報の収集、集計、分析及び公表、

<sup>1</sup> 海外のscope 1 及びscope 2 GHG 排出量の対象範囲は、オーストラリア、ニュージーランド、イタリア、オランダ、チェコ、スロバキア、ルーマニア、ハンガリー、ポーランド、イギリス、マレーシア、インドネシア、ベトナムにある連結対象子会社である。なお、期間中に買収/売却があった連結対象子会社及びGeneral Packaging Sdn Bhd. (GPSB)は対象外としている。

<sup>2</sup> scope 3 GHG 排出量の対象範囲は、アサヒビール株式会社、アサヒ飲料株式会社、Asahi Holdings Australia (AHA)（オーストラリア及びニュージーランド）及びAsahi Europe & International (AEI)（イタリア、オランダ、チェコ、スロバキア、ルーマニア、ハンガリー、ポーランド、イギリス）の事業である。

<sup>3</sup> GHG の定量化には固有の不確かさが前提となる。

<sup>4</sup> カテゴリー1に関して、AEI では製造に伴う資材の調達にかかるGHG 排出量のみを算定対象としている。

<sup>5</sup> カテゴリー2に関して、AEI の実績は含まれていない。

<sup>6</sup> カテゴリー5に関して、AEI の実績は含まれていない他、AHA ではリサイクル処理された廃棄物を対象外としている。

<sup>7</sup> カテゴリー6に関して、AHA では航空機利用によるGHG 排出量、またオーストラリアのAHAのみタクシー使用に伴うGHG 排出量を報告している。

<sup>8</sup> カテゴリー7に関して、AEI の実績は含まれていない他、AHAのみ在宅勤務におけるGHG 排出量を対象としている。

<sup>9</sup> カテゴリー9に関して、AEI では、一次配送センター以降の倉庫や二次配送センターにおけるエネルギー使用に関連するGHG 排出量を対象外としている。また、AHA では、最終消費者から埋立/リサイクル施設への廃棄物の輸送に関連するGHG 排出量を対象外としている。

<sup>10</sup> カテゴリー11に関して、AHAのみHFCsの漏洩排出についても算定している。また、AEIでは販売した製品の家庭での保管（冷蔵）によるGHG 排出量を対象外としている。

<sup>11</sup> カテゴリー12に関して、AEIの排出量はカテゴリー1 GHG 排出量に含まれる。

<sup>12</sup> 冷却用途の水の取水量及び排水量は、保証範囲に含まれていない。

<sup>13</sup> 一部拠点では、実測値が収集できないため、推計値を計上している。

及び報告書の基となるシステムの効果的な内部統制の維持に対して責任を有するものとする。報告書は会社によって承認されており、その責任は会社にある。

## 検証意見

LR の保証手続の結果、会社が全ての重要な点において、

- 自らの定める基準に従って報告書を作成していない
- 正確で信用できる環境データを開示していない

ことを示す事実は認められなかった。この保証声明書で表明された検証意見は、限定的保証水準及び検証人の専門的判断に基づいて決定された。

**注:** 限定的保証業務の証拠収集は、合理的保証業務に比べて少ない範囲で行われ、各拠点を訪問して元データを確認するより集計されたデータに重点を置いている。従って、限定的保証業務で得られる保証水準は合理的保証業務が行われた場合に得られる保証に比べて実質的に低くなる。

## 保証手続

LR の保証業務は、ISAE3000 及び GHG 排出量については ISO14064-3 に従って実施された。保証業務の証拠収集プロセスの一環として、以下の事項が実施された。

- 報告書内に重大な誤り、記載の漏れ及び誤りが無いことを確認するための、会社のデータマネジメントシステムを審査した。LR は、内部検証を含め、データの取り扱い及びシステムの有効性をレビューすることにより、これを行った。
- データを集計し、報告書を作成する主要な関係者へのインタビューを実施した。
- サンプルング手法を用いて、集計されたデータの再計算と元データとの突合を行った。
- 集計された 2020 年の GHG 排出量、エネルギー消費量、取水量、及び排水量、並びにこれらの記録を検証した。
- COVID-19 の世界的な感染拡大に伴う、会社の「訪問者の職場への入場制限」の実施により、アサヒグループ食品大阪工場、及びアサヒビール吹田工場に対するデータマネジメントシステムの有効性の確認は、電子メール、電話、Microsoft Teams を使用したリモート検証により実施した。

## 観察事項

保証業務における観察事項及び発見事項は以下の通りである。

会社が今後更に報告書における正確性、信頼性を向上することが期待される。特に、取水量及び排水量報告における自社流量計の精度管理方法の明確化、海外拠点のデータにおける報告範囲の整理、海外拠点のデータを管理するシステムの透明性確保が望まれる。

## 基準、適格性及び独立性

LR は ISO14065 温室効果ガス—認定又は他の承認形式で使用するための温室効果ガスに関する妥当性確認及び検証を行う機関に対する要求事項、ISO17021-1 適合性評価—マネジメントシステムの審査及び認証を行う機関に対する要求事項—第1部：要求事項の認定要求事項に適合する包括的なマネジメントシステムを導入し、維持している。これらは国際会計士倫理基準審議会による国際品質管理基準1と職業会計士の倫理規定における要求も満たすものである。

LR は、その資格、トレーニング及び経験に基づき、適切な資格を有する個人を選任することを保証する。全ての検証及び認証結果は上級管理者によって内部でレビューされ、適用された手続が正確であり、透明であることを保証する。

LR は、アサヒグループホールディングス株式会社に対して、ISO14001 の認証を実施している機関である。実施した業務はこれらの認証及び検証のみであり、それ自体が我々の独立性あるいは中立性を損なうものではない。

2021 年 5 月 20 日

署名

清水佐衣子

清水 佐衣子

LR 主任検証人

ロイドレジスタークオリティアシュアランスリミテッド

神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-1 クイーンズタワーA 10F

LR reference: YKA4005296

Lloyd's Register Group Limited, its affiliates and subsidiaries, including Lloyd's Register Quality Assurance Limited (LRQA), and their respective officers, employees or agents are, individually and collectively, referred to in this clause as 'Lloyd's Register'. Lloyd's Register assumes no responsibility and shall not be liable to any person for any loss, damage or expense caused by reliance on the information or advice in this document or howsoever provided, unless that person has signed a contract with the relevant Lloyd's Register entity for the provision of this information or advice and in that case any responsibility or liability is exclusively on the terms and conditions set out in that contract.

The English version of this Assurance Statement is the only valid version. Lloyd's Register Group Limited assumes no responsibility for versions translated into other languages.

This Assurance Statement is only valid when published with the Report to which it refers. It may only be reproduced in its entirety.  
Copyright © Lloyd's Register Quality Assurance Limited, 2021. A member of the Lloyd's Register Group.